

データサイエンス・アイデアコンテスト 2026 応募要項



関西大学
KANSAI UNIVERSITY



中央大学



法政大学
HOSEI University

&



3大学（関西・中央・法政）共催（協賛 マイナビ）

はじめに

- 2026年度の本コンテストは、数理・データサイエンス・AIの知識・技術を活用し、データで挑む『機会格差』の解消のアイデアを募集するものです。
- データ分析が初めての方でも大歓迎。
- 最優秀チームには表彰と賞金あり！
あなたのアイデアを試すチャンスです。
- 1次選考は各大学で行い、合計12チームが最終選考会のプレゼンテーションに進みます。
また、次点の合計9チームがポスター発表で参加します。
- 最終選考会出場チームには世界共通で学習歴が証明されるデジタル証明書(オープンバッジ)が授与されます。



コンテストの魅力

- 社会や身近な課題をデータから解決するアイデアを生み出す。
- ポイント:
 - ✓ 将来に役立つデータサイエンスの実践経験
 - ✓ プレゼンカ・表現力を伸ばす機会
 - ✓ 学内・他大学の仲間とのネットワーク形成
 - ✓ 受賞すると就職・キャリア面でも注目される可能性大
 - ✓ 世界共通で学習歴を証明するオープンバッジ(デジタル証明)を獲得

応募資格

こんな人たちが参加できます！

- 関西大学・中央大学・法政大学に在籍中の学部生
- 関西大学・中央大学・法政大学の併設校・附属校・付属校に在籍中の高校生

- ・応募は個人、グループいずれも可（人数制限なし。ただし、エントリー後のメンバー変更は不可。）
- ・1人が代表者あるいは分担者として応募できる件数は1件まで
- ・11月28日（土）法政大学[市ヶ谷キャンパス](#)で開催される最終選考会、授賞式に参加、発表できる方

※本イベントは、データサイエンスの導入教育へ関心を高めることを目的としています。よって、対象を学部生向けとし、大学院生の応募資格はありません。

応募テーマ

データで挑む『機会格差』の解消

現代社会では、本人の努力や意思に関わらず、生まれ育った地域、家庭の経済状況、性別、さらにはデジタル環境へのアクセス能力などによって、教育、体験、そして職業選択の「機会（チャンス）」に構造的な格差が生まれています。

都市部と地方における学習環境や最新テクノロジーに触れる機会の差、家庭環境による留学や多様な大人と出会う経験の差などは、若者の視野を限定し、将来のキャリア形成に目に見えない形で大きな影響を及ぼします。こうした「見えない壁」や「無意識のバイアス」による機会損失は、個人の可能性を狭めるだけでなく、日本社会全体にとっても大きな才能の損失（タレントロス）につながる深刻な課題です。

本コンテストでは、こうしたデータを活用し、「機会」をどのように捉え、どのように測るかを自ら考え、機会格差の実態やボトルネックを客観的に可視化・分析することを求めます。どのデータを用い、どのような観点から分析するかは各チームに委ねられます。

データに基づいて現象を捉え、その意味を丁寧に考察することに注力しつつ、分析から得られた知見に基づき、誰もがより平等にスタートラインに立ち、自身のポテンシャルを最大限に発揮して挑戦できる社会の実現に向けて、どのような仕組みや支援などが考えられるかを皆さんの自由な発想で社会課題解決のためのアイデアを提案してください。

スケジュール

応募期間

応募要項
・
テーマ
発表
5 / 14
(木)

エントリー
締切
9 / 28
(月)

一次選考

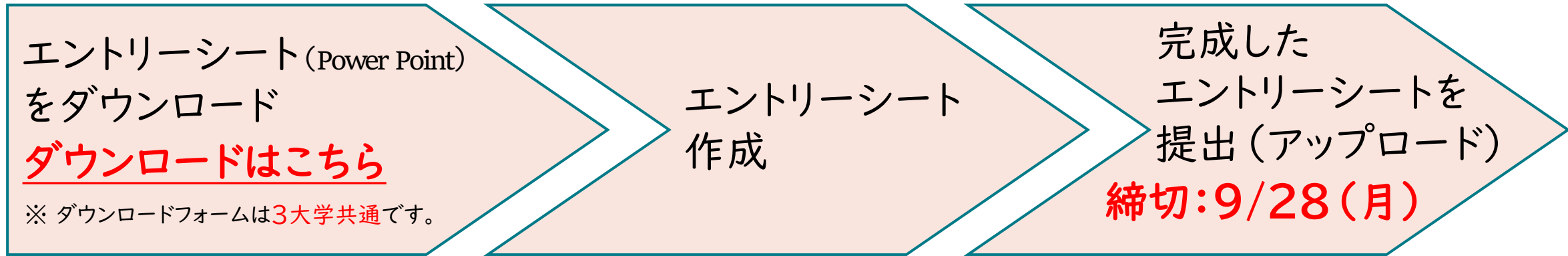
一次選考
結果発表
10 / 20
(火)

最終選考

最終選考
資料提出
締切
11 / 20
(金)

最終選考会
表彰式
11 / 28
(土)

応募方法



※ 期限後の提出は一切認めません。

アップロードができない場合は、期日内に所属大学の事務局に送付してください。

提出 (アップロード) 先

- ・所属大学 (グループの場合は代表者の所属大学) へ提出 (アップロード) してください。
- ・高校生は系列の大学が用意する提出先にアップロードしてください。

関西大学	中央大学	法政大学
<u>アップロードはこちら</u>	<u>アップロードはこちら</u>	<u>アップロードはこちら</u>

応募上の注意事項

オリジナル作品であること

- 応募する作品は、あなた（個人またはグループ）のオリジナルの内容であることが必要です。
- 他のコンテストやコンペティションに既に応募した作品は原則として受け付けられません。

知的財産権について

- 応募作品に関する特許権、実用新案権、意匠権、著作権などの知的財産権は応募者自身に帰属します。
- 権利保護が必要な場合は、応募前に自分で法的手続きをとってください。
- 3大学はこれらの知的財産権に関する責任を一切負いません。

引用・参考文献について

- 他の人の研究や作品を自分のものとして提出することは剽窃（ひょうせつ）行為です。
- 他者の研究や作品を引用する場合は、必ず出典（引用元）を明記してください。
- 適切な引用表記がない場合、評価に影響することがあります。

応募内容の公開について

- 応募した内容、あなたの氏名、写真などは3大学のウェブサイトやSNSで公開されることがあります。
- 公開を望まない場合は、応募前にご検討ください。

応募に関するその他の注意点

- 提出した応募書類は返却されません。
- 審査内容や結果に関する個別のお問い合わせには対応できません。
- 一度提出した応募内容は差し替えや変更ができません。
- エントリーシートのファイルサイズは10MB以内に収めてください（大きすぎるファイルは提出できません）。

一次選考（書類選考）

エントリー締切	9/28（月）
一次選考結果発表 （メール通知）	10/20（火）

- エントリーシートに基づき、複数の審査員による審査を実施し、3大学合わせて最大12組が最終選考会のプレゼンテーションに進みます。
- 次点の9組が最終選考会会場で開催するポスター発表に参加します。
- 併設・附属・付属校の応募はそれぞれの大学にて選考されます。
- 一次選考を通過した応募者は、エントリーシートの内容を基に改めてPowerPointのスライドを作成し、指定期日までに各大学の事務局（P.19）に提出してください。
- 一次選考通過チームには、最終選考会の発表に向けたメンター（大学生・大学院生）への相談サービスをご案内します。詳細は、一次選考の結果通知時にお知らせします。
- ポスター発表に参加する方も指定期日までにポスターを作成し、データを提出してください。

最終選考会

日時:2026年11月28日(土) ※ 開始時間等、当日のプログラム詳細は後日案内

会場:法政大学 [市ヶ谷キャンパス](#) ※ 関西大学の学生には旅費の一部の補助(昨年実績25,000円)があります。

プレゼンテーション

内容	作成した資料を基にプレゼンテーションを行います。
持ち時間	プレゼンテーション(7分)・質疑応答(5分)
発表方法	PowerPointを使用すること ※ 発表時間を勘案し15枚以内とします。 スライドへの動画挿入や発表中のパフォーマンス可
発表者数	メンバーの中から5名以内 ※ 関西大学の学生の旅費補助は5名が上限となります。

ポスター発表

内容	作成したポスターを基に、ポスターセッションの時間に発表いただきます。
ポスターサイズ	A0サイズのポスターを掲示します。
発表者数	メンバーの中から3~5名程度 ※ 関西大学の学生の旅費補助は3名分が上限となります。

- ・最終選考会終了後、大学間の交流を目的に懇親会を開催します。
- ・最終選考会、懇親会の様子は録画、撮影、配信をします。撮影した写真等は記録して保存するとともに、ウェブサイトやプレスリリースにて公開します。また、録画した映像は、YouTubeにて公開する予定です。
- ・[昨年度開催された最終選考会\(2025年11月\)の様子をYouTubeに掲載しています。こちらよりご覧ください。](#)

選考基準・選考委員

(1) テーマ分析度

- ✓ 選んだテーマの背景や課題を明確に理解し説明できているか
- ✓ 問題設定が適切で、解決する意義が明確か

(2) データ分析度

- ✓ 適切なデータを選択・収集できているか
- ✓ 分析手法が目的に合致しているか

(3) 実現可能性

- ✓ 提案内容が現実的に実装・運用可能か
- ✓ 必要なリソース(時間、コスト、技術)が明確に検討されているか

(4) 革新性・独創性

- ✓ これまでにない新しい視点や発想があるか
- ✓ 社会的インパクトや価値創出の可能性が高いか

(5) プレゼンテーション/表現

- ✓ データの可視化が適切で分かりやすいか
- ✓ 論理展開が明確で説得力があるか
- ✓ スライド構成や発表技術が効果的か

選考委員

- ✓ 3大学から選出された教授陣
- ✓ 株式会社マイナビから選出された実務専門家
- ✓ 合計4名の選考委員が公平かつ多角的な視点で審査します。

表彰（プレゼンテーション）

最優秀賞	賞状ならびに賞金10万円
優秀賞	賞状ならびに賞金5万円
アイデア賞	賞状ならびに賞金3万円
エンジニアリング賞	賞状ならびに賞金3万円
マイナビ賞	賞状ならびに賞金3万円
チャレンジ賞	賞状ならびに賞金3万円
オーディエンス賞	賞状ならびに賞金2万円
特別賞	賞状ならびに賞金1万円



【参考】
2026年度 オープンバッジ

※ ポスター発表に対しても、別に賞を用意しています。

※マイナビ賞には3大学のオープンバッジに加えて、マイナビ様からのオープンバッジも授与されます。

コンテストのサポート企画


マイナビより応援動画

コンテストに挑戦する意義やこれからの社会で求められる能力等についてお話をいただきました。コンテストにエントリーする方はもちろん、参加を悩んでいる方も是非一度ご覧ください。

スピーカー	<p>高橋 誠人 (たかはしまこと) 様 株式会社マイナビ キャリアデザイン事業本部 マイナビ編集長 日本キャリア開発協会会員 (CDA=キャリア・デベロップメント・アドバイザー)</p>
動画	<p>こちらよりご視聴ください。</p>

3大学合同オリエンテーション

コンテストにエントリーする方はもちろん、参加を悩んでいる方も参加してください。当日は、テーマや表彰等に関する説明や昨年度参加学生によるコンテストへの取組等の経験談、個別相談等を実施します。

6月8日(月) 17:00 ~ 18:30	3大学合同オリエンテーション (オンライン開催) 参加申し込みはこちら  https://x.gd/w65Ma
--------------------------	--

(参考) 統計データリソース集

教育、労働、環境など様々な分野における主要な統計データリソースを紹介します。

これらのデータを使えば、あなたの地域の環境と健康の関係を分析できるかも!

もちろん、他にも各大学の図書館にあるデータセットや皆さんが独自でアンケートするなどのデータの活用も可能です。



(参考)教育・労働・環境の統計データ



教育 (Education)

データセット: 学校基本調査 (文部科学省・e-Stat)

内容: 学校数、在学者数、卒業者数など (幼稚園～大学、毎年)

リンク:

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00400101>

データセット: Education at a Glance (OECD)

内容: 就学率、教育達成度、教育支出など (各国比較、年次)

リンク:

<https://www.oecd.org/education/education-at-a-glance/>



労働 (Labor)

データセット: 労働力調査 (総務省統計局・e-Stat)

内容: 就業者数、失業者数、失業率など (毎月・四半期)

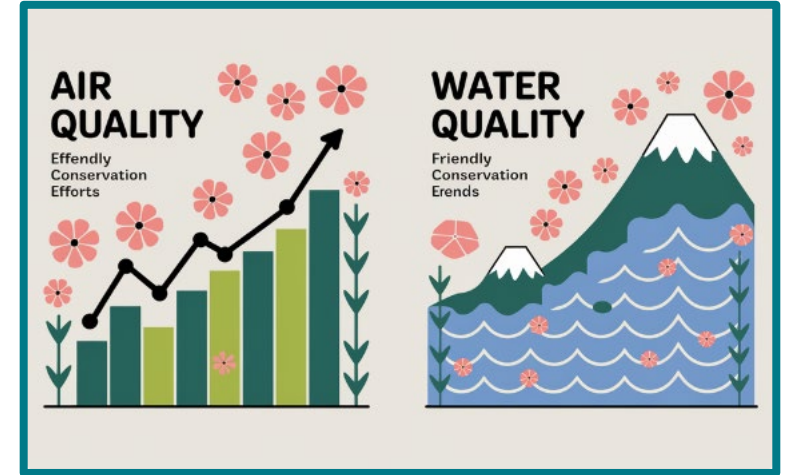
リンク:

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00200531>

データセット: ILOSTAT (ILO)

内容: 世界の労働統計 (失業率、労働参加率、賃金など、随時更新)

リンク: <https://ilostat.ilo.org/>



環境 (Environment)

データセット: 環境統計集 (環境省)

内容: 大気・水質・廃棄物・自然環境など (年次)

リンク: <https://www.env.go.jp/doc/toukei/tokeisyu.html>

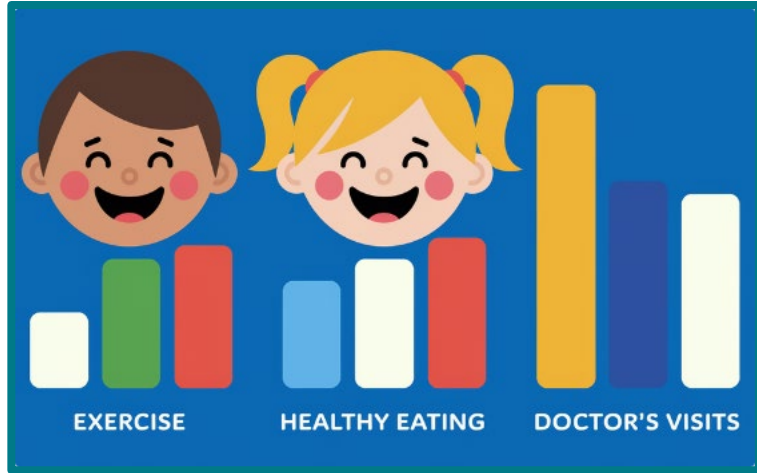
データセット: WHO世界大気質データベース (WHO)

内容: 各都市のPM2.5、PM10、NO₂年平均濃度 (2～3年ごと更新)

リンク:

<https://www.who.int/data/gho/data/themes/air-pollution>

(参考)健康・地域・ジェンダーの統計データ



健康 (Health)

データセット:簡易生命表(基幹統計)(厚生労働省)

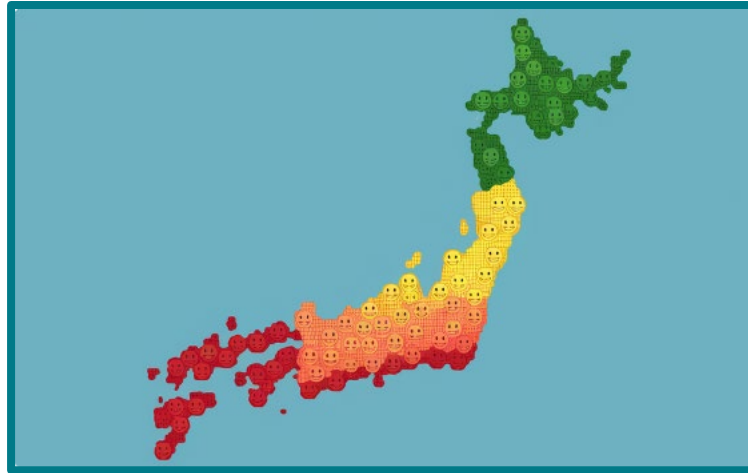
リンク:

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/life/life24/index.html>

データセット:WHO世界保健統計(GHO)

内容:死亡率、罹患率、医療アクセスなど1000以上の健康指標(年次)

リンク:<https://www.who.int/data/gho>



地域・コミュニティ (Community / Region)

データセット:地域幸福度指標(デジタル庁)

内容:自治体ごとの暮らしやすさ客観指標+幸福度アンケート(年次)

リンク:<https://well-being.digital.go.jp/>

データセット:OECD地域別ウェルビーイング

内容:OECD加盟国の約400地域における教育・雇用・健康・安全等の11指標

リンク:<https://www.oecdregionalwellbeing.org/>



ジェンダー (Gender)

データセット:社会生活基本調査(総務省統計局)

内容:男女別の時間配分(家事・仕事・余暇)等

リンク:

<https://www.stat.go.jp/data/shakai/2021/index.html>

データセット:世界ジェンダーギャップ指数(WEF)

内容:経済・教育・健康・政治の4分野での男女格差指数(毎年)

リンク:

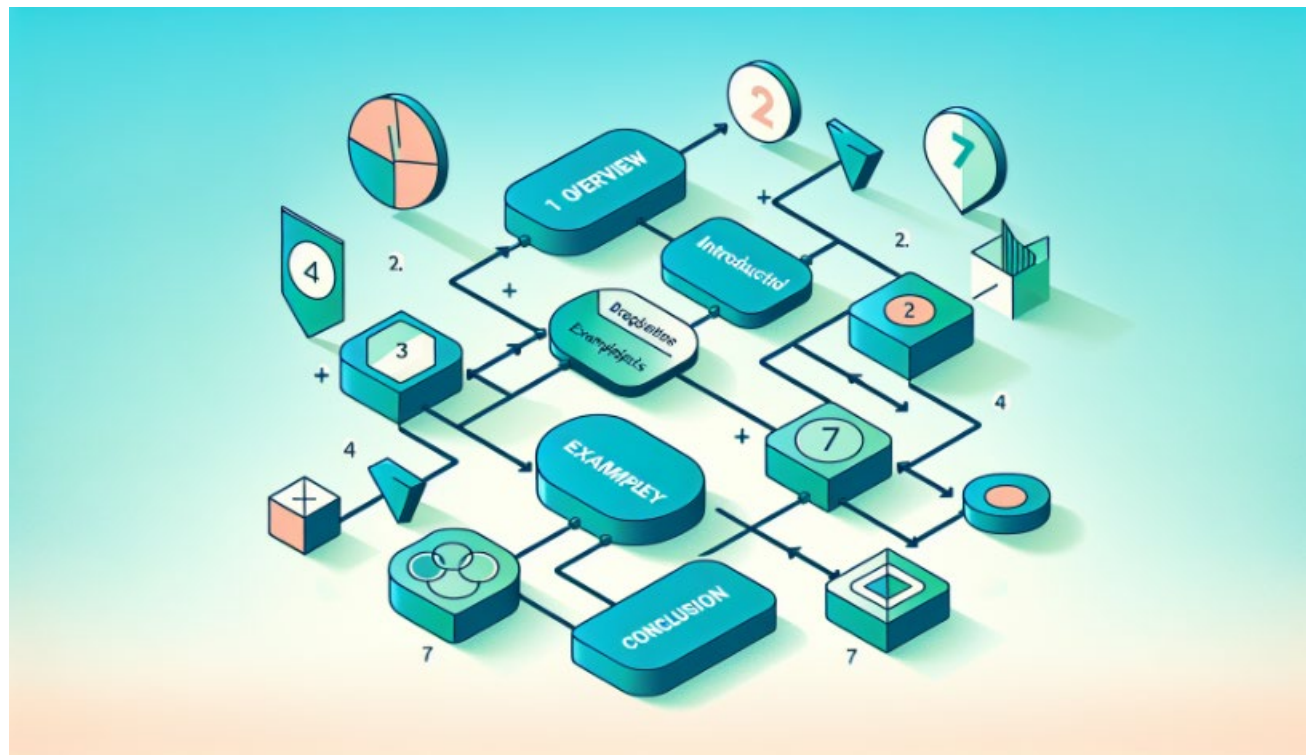
<https://www.weforum.org/reports/global-gender-gap-report-2025>

(参考) 昨年のパワーポイント構成から

概要から始まり、データに基づいた分析を行い、そこから課題を特定し、その解決策となるアイデアを提案し、実行方法を示し、最後にまとめるという構成が多いです。

データ分析が初めての方の応募が大半です!

1. 概要
2. データに基づく分析
3. 分析から導かれた課題
4. 課題の解決策
5. アイデアの実行方法
6. まとめ



さいごに

「データで挑む『機会格差』の解消」に取り組もう！

このコンテストは「技術がわからなくても大丈夫」「データ分析が初めてでも大丈夫」という思いから始まりました。大切なのは、身の回りの課題に気づき、それを解決したいという熱意です。

あなたの新しい視点やアイデアが、誰かの日常を少し良くするかもしれません。

そして、このコンテストでの経験は、きっとあなた自身の未来も広げてくれるはずです。

データを通して社会を見つめ、仲間と議論し、新しい提案をまとめる過程は、きっと価値ある経験になります。

質問や不安があれば、いつでも各大学の事務局 (P.19) にご連絡ください。

皆さんのチャレンジを心から応援しています！

問い合わせ先

大学名	事務局名	連絡先
関西大学	データサイエンス教育 プロジェクト事務局	data-science@ml.kandai.jp
中央大学	AI・データサイエンス センター事務室	aidatascience-grp@g.chuo-u.ac.jp
法政大学	総長室付教学企画室	kyogaku@hosei.ac.jp